

女性乗務員の積極採用に向けた取り組み 女性バス乗務員専用の制服を初導入

富士急行株式会社（山梨県富士吉田市、取締役社長 堀内光一郎）は、平成26年11月1日（土）より、富士急グループのバス会社6社にて、女性バス乗務員専用の制服を初導入いたしました。

これは、女性バス乗務員の積極採用に向けた取り組みの第一歩として実施するものです。

デザインは、女性のフォルムにフィットするよう細身となっており、機能性の向上を図るとともに、「女性らしさ」を表現しています。また、ネイビーとグレーを基調とした落ち着いたデザインの中に、“120%の安全と最高のホスピタリティ”を提供する富士急グループのコーポレートマークをアクセントとして配しています。

今後も富士急グループは、女性の積極採用に向けた取り組みを推進して参ります。



【冬服】



【夏服】



【イメージ】

【女性バス乗務員専用制服 概要】

- 導入日 平成26年11月1日（土）
- 導入会社
 - ・富士急行（株）御殿場営業所
 - ・富士急山梨バス（株）
 - ・富士急平和観光（株）
 - ・富士急静岡バス（株）
 - ・富士急シティバス（株）
 - ・富士急湘南バス（株）

■デザイン

【冬服】

従来のネイビーとグレーを基調としたところを引き継ぎつつ、富士急グループのコーポレートマーク「Q」のカラーである「赤」をアクセントとして取り入れ、「富士急らしさ」を演出しております。また、機能性を考慮しつつ、スマートなイメージを持たせるため、全体的に細身に仕上げしております。制帽は、オールシーズン使用できるようメッシュが施されており、通気性を高めた仕上がりとなっております。

【夏服】

夏服は、ベストタイプを採用し、薄着ながらも上品さを演出しております。冬服同様ワンポイントとして、「赤」のアクセントカラーを取り入れ、冬服との統一性を持たせております。